

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17 : 00 ~19 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	11			13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	7	6			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		10	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ol style="list-style-type: none"> 開始前の訪問での聞き取りや利用されていた施設からの情報をフェイスシート等にまとめ、職員全員が確認し事前に共有できるよう努めている。 初回面接等での話し合いの中で、まず必要とされているサービスを聞き取り、事業所で提供できるサービスを伝えつつ、実際に提供するサービスの合意を図っている。 本人が慣れられるまで全員が気を付けて支援している。またご家族にも本人の様子に変化はないか聞き取りを行っている。 サービス開始後も、毎月末での訪問でニーズや不安な点を聞き取り、状況に合わせた配慮したサービスを提供するようにしている。また送迎時、心配事等を聴き不安の軽減に努め安心して頂けるようにしている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ol style="list-style-type: none"> 慣れておられない利用者に対し、コミュニケーション不足の原因により、孤立がちになってしまうことがある。 介護職員とご家族との関わりは送迎時の時くらいしかないため、短時間ではなかなか話を聞きとることが出来ない。介護者とお話する機会も少なく、不安を受け止められているかどうか分からない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>時間は限られるが、職員一人一人が送迎時にご家族に積極的に声掛けをし、日常的な信頼関係作りに配慮する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17 : 00 ~19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		6	6		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8	4		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9	3		12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		6	4		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
3. 本人が今何をしたいのかということを考えて業務に努めている。毎月の関わりの中で、利用者様のニーズを引き出し、支援に当たっている。本人の思いを尊重している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1～3. ケアプランに目を通す機会が殆どなく、また朝のミーティングやケア会議でも話題に出ないため、スタッフはほとんど把握できていない。ケアプラン自体、問題提起型となっており、「～したい」といったご本人の意向に配慮したものは少ない。目標 (ゴール) とは一体どのことを指すのかが分からない。ご本人自身の目標 (ゴール) について、聞く機会もなく考えられていない。ご本人のニーズよりも介護者側の価値観で見てしまっている。	
4. ご本人の「～したい」について、認知症の利用者も多く、具体的なアプローチ、実践が出来ていない。よってミーティングでも大きな話題にはなっていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
現在のケアプランを職員が見やすい場所に置き、全員が確認できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17 : 00 ~19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	4	7	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9	4			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		11	2		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	7			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	8			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>2. ケアチェック表を活用し、個々に合わせたトイレ誘導を実施。食事は個々の状態に合わせ安全においしく摂取できるよう対応、気配りをする。入浴回数も週3回提供し、午後入浴も時には対応する。</p> <p>3. 出来るだけご本人の立場に立って考え、変化の時はすぐに声掛けして本人の状態を聞き、不穏になられた場合は気分転換をはかり支援している。</p> <p>4. 異変やいつもと違うと感じたら、他のスタッフにも伝え、情報を共有している。</p> <p>5・ 体調の変化に気付いた際、すぐに対応し、安心できる環境にする。デイサービス中に帰宅願望や心の急変（怒り等）が見られた時は、気分転換を図る（散歩、ドライブ）</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>1. 今現在の生活の話はよくするが、以前の話をする機会が少ない。把握が難しいのであまり聞き取れていない。3~5 個ぐらいしか把握できていない。</p> <p>3. 主に認知症利用者について、不穏等になられる原因や背景、本人の思いをミーティングやケア会議でチームで話し合っているかということだと思いが、おそらくチームとして今ひとつまとまっていないので、そこまで出来ていない。話合う時間も少ない。</p> <p>4・ うまくチームで共有出来て即時的に対応出来ている日と、スタッフがバラバラで思いを共有できず報告も連絡も出来ていない日があると感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
以前の暮らし等が記載されたフェイスシートを職員が閲覧できるようにし、それぞれの利用者の特性を理解する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17:00 ~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		10	2		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	10		1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		3	6	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	7	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. フェイスシートをもとに情報収集し、事業所を利用中にご本人との会話でも情報を知り得ている。 2. 利用者様同士の間人間関係には十分留意し、少しでも良い環境を提供出来るように配慮している。 3. 事業所が直接接していない本人の把握は難しいが、利用中の際に出来るだけ生活の様子を関わりの中から把握するようにしている。 4. 問題のある方、必要な方については地域資源を利用している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. プロフィール等でおおよその像は把握できるが、人間関係までの把握は難しい。 3. 生活形態や本人の健康状態も変化していく為、新しい情報の把握が難しく、在宅時の本人の様子は送迎時や訪問サービス時に家族からの聞き取りしかない。 4. 民生委員以外の地域資源はあまり把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・必要な方にはより良い適切な地域資源の活用に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17:00 ~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	6	2	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	2	1		13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	5			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	5			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ol style="list-style-type: none"> 必要な方については地域資源を利用している。 利用者や家族の希望を受け入れ、概ね希望通りに対応出来ている。 介護日誌の内容を毎朝のミーティングで報告し共有し、利用者の変化に気づいた際はケア会議で話し合っている。 本人の状態に合わせ、臨機応変に柔軟な対応が出来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ol style="list-style-type: none"> 事業所のサービスだけで十分と考えており、それ以上の地域資源を使った支援が出来ず、事業所内で抱えてしまいがちになっている。 利用者、家族のニーズにすべてには答えられない時がある。 変化に気づき、報告していても共有できず、職員間の連携が上手く図れていない。 日常業務の忙しさから利用者のニーズに合わせた柔軟な対応ができていない時がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>・職員間の連携不足により、利用者様ご本人の状況に合わせた柔軟な対応不足があるため、その日の責任者(日勤リーダー)を定めて、報告・連絡・相談が速やかにいくよう効率化を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17 : 00 ~19 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	1 人	1 人	9 人

前回の改善計画
最低月に 1 回は地域の住民の方が事業所に訪ねてきてくれる。

前回の改善計画に対する取組み結果
年間イベント時の地域ボランティアの受け入れ、月 1 回の習字ボランティアの受け入れ、また近隣施設のなじみのお年寄りが時々メモ用紙を届けて下さっている状況であるが、その他日常的な近隣住民の方々との付き合いはほとんど進展していない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	4	5		3	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	3	2	6	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	4	2	5	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	3	3	3	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1. それぞれの利用者の認定の更新月に、関わりのある他の事業所も含めサービス担当者会議を開催している。福祉用具は出来るだけ個々にあった物を使用している。
2. 市町村主催の会議は必要に応じて参加し、地域包括支援センター主催の会議は主に地域ケア会議で参加をしている。
3. 事業所地域の区の清掃作業には住民と共に清掃活動を行い、行事やクラブの際はボランティアさんが来所して下さい。
4. 高齢者の事業所見学は時々あり、行事の際には子供達が参加下さっている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1. 介護職員は会議に参加する機会が少ない。
3. 人員不足からなかなか地域の自治会、その他の集まりには参加できていない。
4. イベント時のボランティアさんは訪れるが、日常的にはご近所、地域の方の訪問は見られない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
3. 地域密着を図れるよう、地域の活動等を把握し、積極的に地域活動に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17:00 ~19:30)

7. 運営

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	8	2	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	1	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	1	1	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	7	4	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1	職員会議等で事業所の状況について説明を行い、職員からの意見を求める機会を持つよう努めている。
3	利用者、家族・介護者また地域からの意見・苦情があれば、すぐに対応しその内容について職員報告し改善に努めている。苦情については、法人が定める苦情解決に関する規則に基づき解決に努めている。またその内容について、運営推進会議に報告している。 今回、利用者アンケートを実施し、その結果について推進会議で検討していただく。
4	毎月 1 回、地域美化活動を行っている。また消防訓練に市ヶ崎区の参加協力をいただいている。浜分区の福祉会議、地域ケア会議への参加等地域とのつながりを深める様努めている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1	事業所の運営状況について、職員からの意見があまり出てこない。
2	利用者、家族・介護者からの意見・苦情について、言いにくい状態であるのではないかと。
3	利用者家族からの情報や推進会議等で地域からの意見把握に努めているが、地域からの意見や苦情はほとんどない。
4	陽だまりの認知度が低く、地域との協働への取組みが進んでいない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
1	職員会議には必ず時間を設ける等、職員が気軽に意見が言える様に工夫する。
2	利用者アンケートを来年度も実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17 : 00 ~19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	7	2	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	2	7	3	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	3	6	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5	2	1	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>1・2 期初に研修計画を作成し受講を促している。定期的(およそ 2 か月に 1 回)に職場内研修を実施している。</p> <p>3 県・市・事業者 (協) 等の会議には主に管理者・ケアマネが参加している。</p> <p>4 環境整備、事故報告・ヒヤリハットの活用、記録の整備、交通安全等すべての業務においてリスクを最小限に抑えられるよう取り組んでいる。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>1 職場外研修への参加が少ない。理由として人員不足、講習会場が遠く参加しにくい、講習内容等がある</p> <p>2 資格取得、スキルアップについて、職員不足、挑戦意欲が低い等より、ほとんどの職員が参加できていない。</p> <p>4 リスクマネジメントに対する認識が低い</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>1・2 外部研修に、全員が期中に 1 回以上参加し、その中でスキルアップを図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 6 月 10 日 (17 : 00 ~19 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松本、八田、本多、平下、杉本、角野、笠原、新谷、宇佐美、大森、廣田、伊藤、平山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1			12
②	虐待は行われていない	11		1		12
③	プライバシーが守られている	9	2	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	1	6	8
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	7	2		12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
1、2 身体拘束・虐待は、行われていない。職員がその意味を理解し支援できている。 3 プライバシーを守る努力はできている。 4 必要性があれば利用する準備はできている。 5 個人情報を守る意識は職員に浸透している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
1 身体拘束について、家族・介護者の理解が必要な場合があり、職員のしっかりした認識が必要。 2 言葉使い等虐待につながる場合があり、注意が必要。 3 職員の何気ない会話、大きな声での会話やトイレのドアを開けたまま使用等改善する必要がある。 4 現在活用実績なし。 5 利用者同士の会話も注意が必要。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
プライバシーの保護について、職員間・利用者間の会話、トイレ使用時はドアを閉める等細心の注意を 図る。	